

漁海況情報

第615号(令和5年9月14日発行)

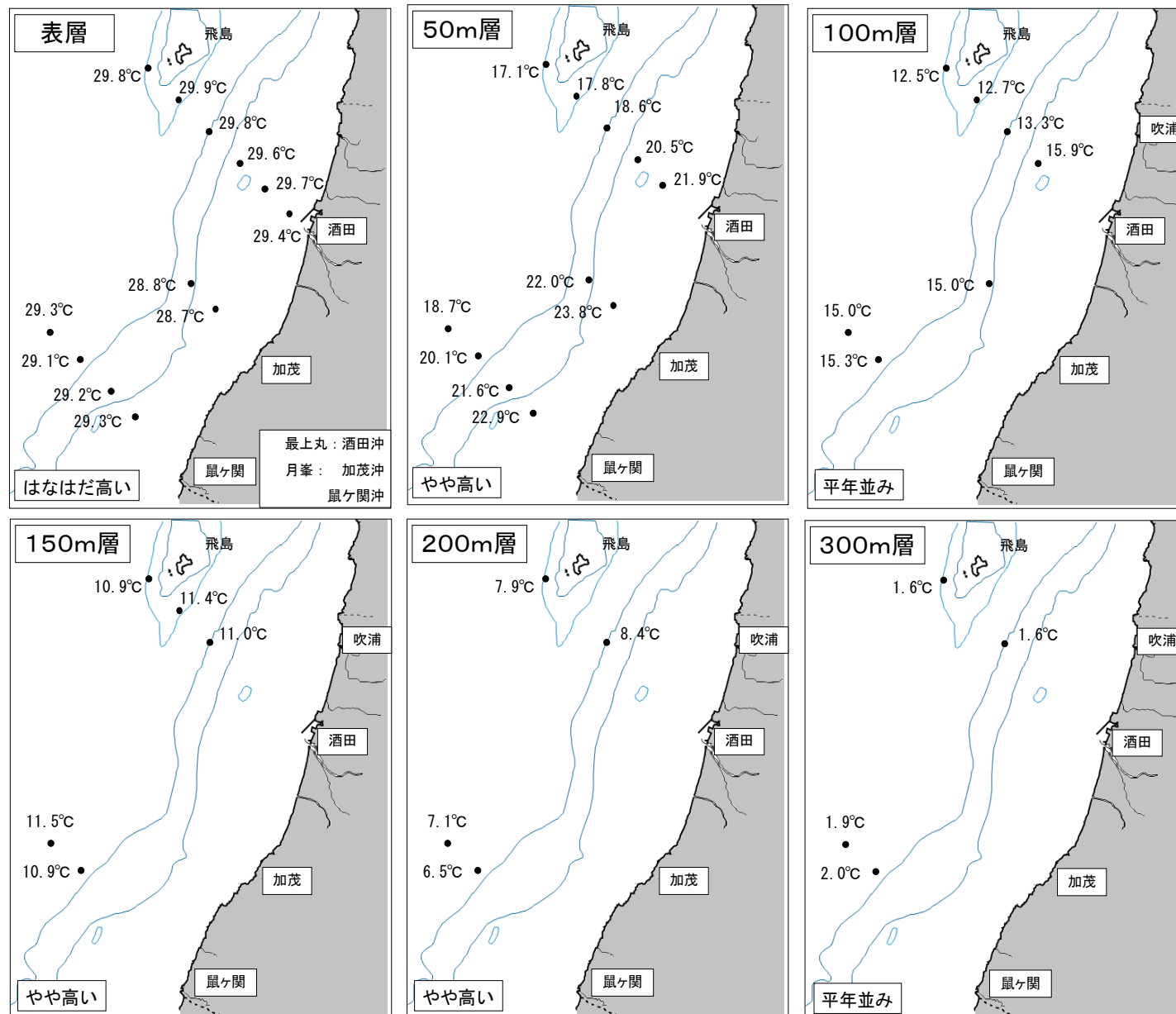
発行: 山形県水産研究所 〒997-1204 鶴岡市加茂字大崩594
 TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379
 ホームページ: <http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/>

- ・水産研究所「最上丸」と庄内総合支庁水産振興課「月峯」は、それぞれ8月29日と9月4日に沿岸の水温観測を実施しました。その結果、表層は「はなはだ高い」、50m層、150m層および200m層は「やや高い」、100m層および300m層は「平年並み」、でした。
- ・8月の地先水温は鶴岡市加茂(水産研究所)では「はなはだ高い」、鶴岡市三瀬(栽培漁業センター)では「かなり高い」でした。
- ・西部日本海では、少量ですが大型クラゲが入網していることから、今後の動向に十分にご注意ください。
- ・サケの沿岸漁獲は108千尾(前年度比127%、過去10年平均比97%)と予測されています。

沿岸25海里定点各層別の平均水温

	表層	50m層	100m層	150m層	200m層	300m層
本年	29.4	20.5	14.3	11.1	7.5	1.8
前年差	+3.4	-2.5	+0.1	+1.1	+0.8	+0.3
平年差	+3.1	+1.2	+0.3	+0.6	+1.0	+0.1
評価	はなはだ高い	やや高い	平年並み	やや高い	やや高い	平年並み
(前月評価)	(かなり高い)	(かなり高い)	(かなり高い)	(かなり高い)	(かなり高い)	(平年並み)

評価の表現: "平年並み"は約2年に1回、"やや"は約4年に1回、"かなり"は約10年に1回、"はなはだ"は約20年以上に1回の出現確率を表しています。



8月地先平均水温

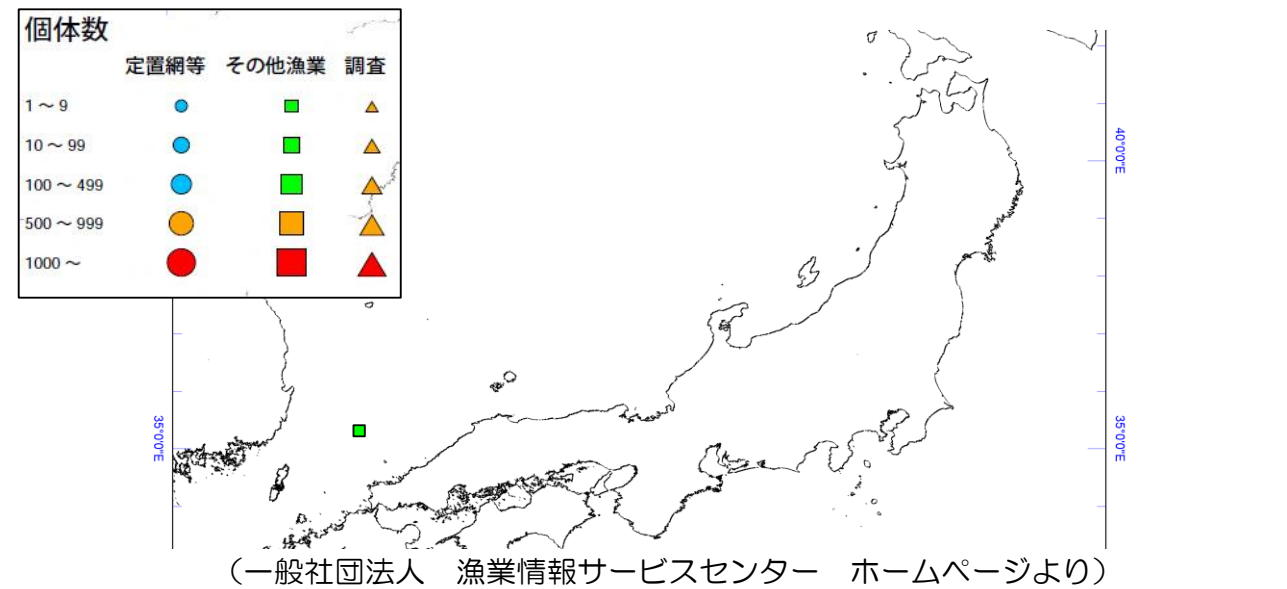
単位: °C

場所	水温	前年差	平年差	評価
水産研究所(鶴岡市加茂港内)	29.4	+2.0	+2.8	はなはだ高い
栽培漁業センター(鶴岡市三瀬地先)	28.2	+1.0	+2.3	かなり高い

1. 大型クラゲ出現情報

○山口県や鳥取県など西部日本海では少量の入網が確認されています。大型の個体が多く、少量でも操業の障害となり漁具破損の可能性がありますので、今後の動向に十分ご注意ください。

大型クラゲ出現量(9月8日現在)



2. 今シーズンのサケ来遊予測

		予測(千尾)	前年度比	平年比(H25-R4)
沿岸漁獲(A)	前期群	34	103%	79%
	後期群	75	142%	109%
	全期間	108	127%	97%
河川捕獲(B)	前期群	14	123%	69%
	後期群	38	139%	81%
	全期間	52	134%	77%
沿岸来遊(A+B)	前期群	47	108%	76%
	後期群	113	141%	97%
	全期間	160	129%	90%

8月の漁況

- 延べ操業隻数は1,897隻で前年比99%、総漁獲量は156トンで前年比46%でした。
- はえなわ漁業の漁獲量は9.4トンで前年比147%でした。タイ類、ブリ類、メバル類、ノドグロ(アカムツ)、フグ類およびサバは前年を上回り、ソイは前年を下回りました。
- 採貝藻漁業の漁獲量は41トンで前年比118%でした。イワガキおよびサザエは前年を上回り、アワビ、イギスおよびモズクは前年を下回りました。
- その他の漁業では、ごち網漁業のタイ類、一本釣り漁業のタイ類およびキジハタは前年を上回り、いか一本釣り漁業のスルメイカ、定置網漁業のブリ類、アジ、さし網漁業のキスおよびサザエ、あまだいさし網漁業のアマダイおよびばいかご漁業の深海性バイ類は前年を下回りました。ごち網漁業のウマヅラハギおよびかご漁業の浅海性バイ類は前年並みでした。船凍いか釣り漁業の水揚げはありませんでした。

* 前年比は平成30～令和4年までの平均値と比較した値です。
 * 前年比85%～115%は「前年並み」、前年比84%以下は「前年を下回る」、前年比116%以上は「前年を上回る」としました。
 * 小数点以下を四捨五入して表示しているため、合計が合わない場合があります。

全漁業支所別漁獲量

支所	吹浦	飛鳥	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	191	238	277	115	291	212	110	463	1,897	152%	99%
漁獲量	7,699	7,305	37,595	55,768	16,550	11,397	3,395	15,855	155,565	58%	46%
前年比	181%	93%	23%	108%	80%	180%	274%	141%	58%		
前年比	119%	66%	18%	94%	93%	121%	115%	100%	46%		

はえなわ漁業

支所	吹浦	飛鳥	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	16	5	19	6	22	17	32	93	210	198%	103%
タイ類	172		222	161	229	59	387	965	2,194	690%	244%
ブリ類			49				6	6	61	407%	165%
メバル		148	6		48	13	24	208	446	284%	175%
ソイ			4					36	40	72%	15%
ノドグロ(アカムツ)	28	0	146		295	61	175	1,112	1,816	167%	124%
フグ類	8		10		211	136	455	1,827	2,646	167%	232%
サバ	25		65		142	144	84	264	724	98%	224%
アマダイ	146				20	12	69	25	272	263%	102%
その他	99	10	17	91	147	68	175	612	1,218		
計	477	158	518	251	1,092	491	1,374	5,055	9,416	197%	147%
前年比	1963%	201%	373%	-	135%	72%	301%	195%	197%		
前年比	507%	30%	164%	246%	147%	53%	126%	194%	147%		

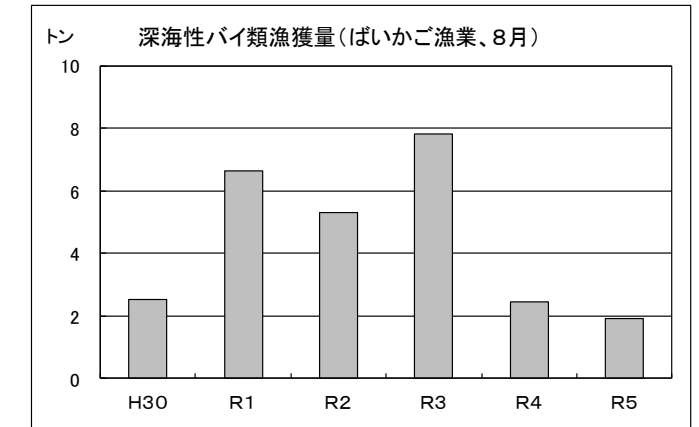
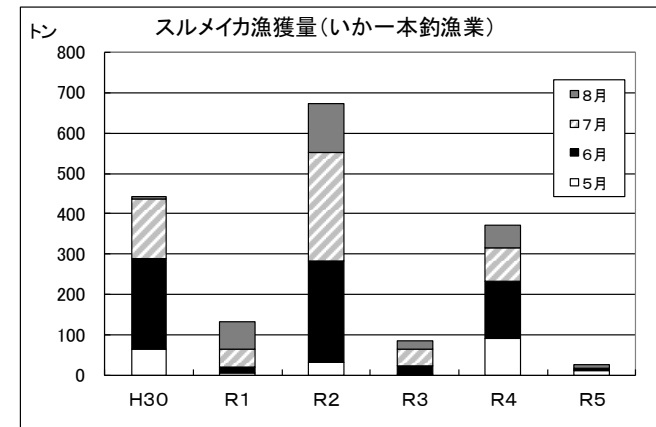
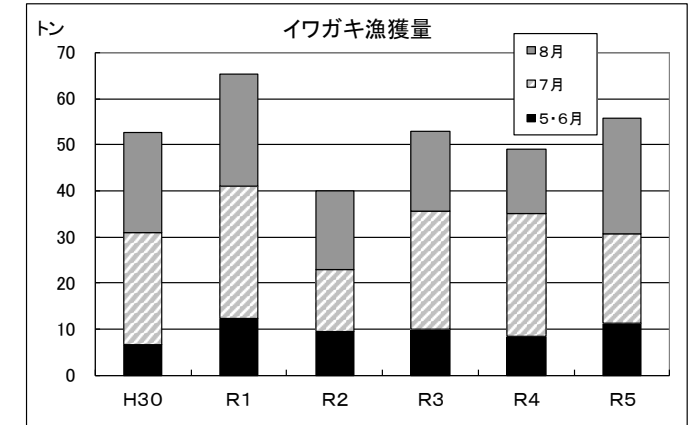
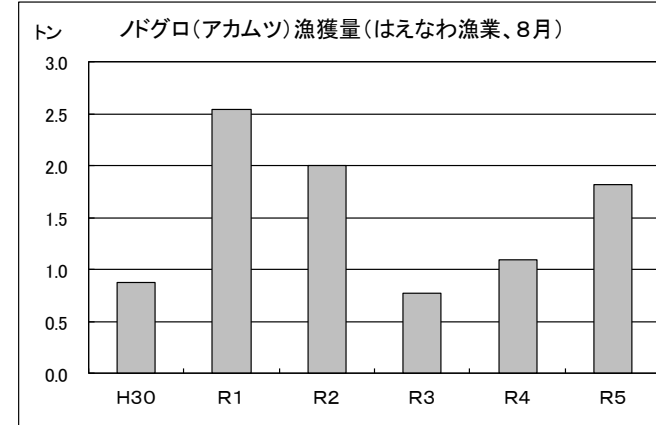
その他の漁業

漁業種類	いか一本釣り漁業	定置網漁業	さし網漁業	あまだいさし網漁業	ごち網漁業	一本釣り漁業	かご漁業	ばいかご漁業				
延べ操業隻数	30	11	100	33	99	147	96	7				
総漁獲量(kg)		804	1,831	3,133	26,191	2,004						
前年比		18%	48%	354%	110%	102%						
前年比		30%	41%	87%	120%	64%						
対象魚種	スルメイカ	ブリ類	アジ	キス	サザエ	アマダイ	タイ類	ウマヅラ	タイ類	キジハタ	バイ類(浅海性)	バイ類(深海性)
漁獲量(kg)	10,062	123	441	55	400	2,629	23,052	1,004	336	716	7,842	1,909
前年比	18%	53%	15%	66%	72%	339%	105%	136%	239%	140%	107%	76%
前年比	18%	19%	46%	16%	16%	83%	118%	98%	132%	201%	101%	39%

採貝藻漁業

支所	吹浦	飛鳥	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	122	209	71	57	153	78	69	315	1,074	188%	127%
イワガキ	5,405		4,115	1,864	5,543	2,453	728	4,792	24,899	177%	132%
アワビ	34	1	9	1	30	8	3	8	93	96%	45%
サザエ	279	6,299	326	420	2,264	462	838	2,622	13,510	241%	120%
イガイ	29		238		144	9	361	405	1,186	109%	85%
イギス					297			99	395	498%	68%
モズク						10		8	18	257%	5%
その他	192		133	13	48			35	420		
計	5,939	6,300	4,822	2,297	8,326	2,941	1,929	7,968	40,521	192%	118%
前年比	152%	350%	107%	192%	187%	422%	271%	204%	192%		
前年比	99%	123%	79%	93%	134%	194%	115%	153%	118%		

※当所の採貝藻漁業の隻数と漁獲量は、その他の漁業のイワガキを加えた値です。



最上丸の調査予定(9月中旬～10月上旬)

海洋観測を行います。
 アカムツはえ縄調査を行います。
 スルメイカ沖合漁場探索調査を行います。

みなさま、調査への御理解・御協力よろしくお願ひします。

